

2025年日本国際博覧会と NTT R&D

本特集では、2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)における
NTT研究所の取り組みについて、NTTパビリオン関連を中心に最新の技術、
およびその活用方法等について紹介する。

はじめに—— 幸せな進化をつくる未来のコミュニケーション —— 6

NTTが大阪・関西万博で伝えたい思いの1つである「まるで隣にいるような、存在を感じる未来のコミュニケーション」について、NTT研究所の取り組み、および関連する技術について概説する。

IOWN×空間伝送 —— 離れた空間が1つになるコミュニケーション体験 —— 9

大阪・関西万博のNTTパビリオンで展示されている、音楽ユニット“Perfume”のパフォーマンスをIOWN (Innovative Optical and Wireless Network) でリアルタイムに伝送した取り組み、および技術内容について紹介する。

コミュニケーションのあり方を問いかける 「ふれあう伝話」と「せかいがきこえる伝話」 —— 電話から、伝話へ —— 13

NTTパビリオンの屋外中間領域等で体験可能な、触覚で人の存在を伝え合う「ふれあう伝話」と、物語を聴く「せかいがきこえる伝話」について、関連する要素技術、および取り組み内容を紹介します。

未来のコミュニケーション

IOWN

リアルとバーチャルの連動

空間伝送

光電融合デバイス



「Another Me Planet」

——未来の可能性を見せる自分の分身—— 17

バーチャルNTTパビリオンで体験可能な、未来の職業に就いた自分とコミュニケーションすることができる「Another Me Planet」を中心に、関連する要素技術、および取り組み内容について紹介する。

感情を纏うパビリオン

——ヒトとモノが呼応するコミュニケーション体験—— 21

IOWN時代のコンピューティング基盤である「IOWN光コンピューティング」とNTT独自の次世代メディア処理AI（人工知能）「MediaGnosis」の取り組み、および身体行動理解技術について紹介する。

主役登場 草深 宇翔 NTT人間情報研究所—— 25

床振動が伝える，“そこにいる”感覚